

---

# 「新約のきよめ」

## 第2章 きよめと誘惑

# 誘惑から免除されたところに置かれる 恵みの状態はない

第二に押さえるべきポイントは  
「地上にある限り、誘惑から免除されることはない」  
ということ

- ・すべての罪からきよめられるとき、内なる戦いが止むことは事実。
- ・しかし他の敵、外の敵との戦いは継続する。  
だから誘惑は、きよめと矛盾するものではない。

私たちが神に近く生きれば生きるほど、サタンの矢もより頻繁により早く飛んでくる。

厳しい誘惑は、しばしば特別な際立った祝福の前後に来る。  
そしてそこには明らかな神のご計画がある。

キリストもサタンの誘惑を受け、戦われたからこそ、今試みられている者たちを助ける  
ことがおできになる。

## 誘惑が神によって許されている目的

勝利することによってだけ、私たちの弱いところは強められるから。

誘惑は普通、私たちの性質の最も弱い所に来る。

そこが強くされるのは、その点で誘惑に勝つことによってであることを神は知っておられるので、誘惑を許しておられる。

新しい勝利を得るたびごとに、道徳的な力は増し加わり、次の勝利を容易にする。だからクリスチャン品性を形成する期間に来る攻撃は、信仰者を益する可能性が最も高いもの。

# “悪い思い”と“悪に関する思い”の区別

## —罪と誘惑の区別

“悪い思い”(罪)は私たちの内から出てくるもの。  
“悪に関する思い”(誘惑)は外側からくる暗示。

誘惑の結果か、自分自身の性質から出て来た悪なのかを確かめるには  
それが自分の内に応答を呼びさましたり、欲求に点火したりするかどうか。  
それがないなら、それは外側からのものであって、自分を責める必要はない。

誘惑はまず知性に、次に感覚に、そして意志に挑戦してくる。  
知性と感覚にとどまっている間は、罪ではない。  
しかし、意志が屈してしまうなら、罪になる。  
だから誘惑が罪になるかどうかは、意志の決断にかかっている。

きよめられても誘惑を受けることはあるが、きよめは簡単には屈しない力と安定を  
与えてくれる。  
キリストにあって勝利するなら、恵みに成長することができる。